つくばヒト組織バイオバンクセンター公開文書

管理番号:BBC2022-013 ※バイオバンク記入欄 <1. 研究課題名> 腫瘍組織由来がん細胞塊を用いたがん悪性進展メカニズムの解明 <2. 研究期間> 分譲審査委員会承認後 ~ 2027 年 3 月 31 日 <3. 研究対象者> 2019 年 7 月 ~ 2027 年 3 月に当院で大腸がんの手術を受け、つくばヒト組織バイオバン クセンターへ試料・情報を提供することについて同意をした患者さん <4. 研究の目的> がん治療の難しさは体内に残っているがん細胞が転移により広範囲に広がることや、治療の過程 で薬が効かなくなることです。 これまでの研究では長い間、体外で培養が続けられた細胞を使用して、このようながんの悪性化 の原因解明が行われ、薬の開発がされてきました。本研究では手術により摘出された腫瘍組織の うち検査などに使用した後の残余組織を提供いただき、がん細胞を塊の状態で培養して悪性化メ カニズムを解明することを目指します。実際の患者さんの体内に存在するがん細胞をバラバラに |せず腫瘍組織にちかい塊の状態を維持して解析に用いることで、より効果的な新規治療薬や早期| 診断マーカーの探索を行うことを目的としています。 <5. 研究の方法> 腫瘍組織からがん細胞塊を調整し、培養を行います。培養時に薬剤を添加したり、培養条件を 変更するなどの刺激を与えた時に、がん細胞内でどのような変化が生じているかを分子生物学、 細胞生物学的な手法を用いて解析を行います。 これらの解析の結果、刺激に適応するためにがん細胞内で生じている変化を明らかにし、その変 |化を抑える薬剤を添加することで、がん細胞が刺激に適応できず増殖できなくなるかを検証しま |<6. 利用する試料・情報の項目> 「診療で採取した組織、血液をつくばヒト組織バイオバンクセンターで保管することについて のお願い」(2016年9月以降)、及び「筑波大学附属病院で診療を受けられる患者さんへ」 (2016年9月以前)により同意の得られた患者試料・情報 ■組織 (対象臓器:大腸 対象疾患:大腸癌) □血液試料(□その他試料(■臨床情報 (年齢、性別、感染症の有無、病理診断など) <7. 研究機関名及び研究責任者名> 福島県立医科大学 基礎病理学講座 佐藤友美

<8. 試料・情報の管理について責任を有する人>

福島県立医科大学 基礎病理学講座 佐藤友美

< 9. 試料・情報の第三者への提供について>

研究の進捗によっては外部施設に解析を依頼する可能性がある

<10. 本研究への参加を希望されない場合>

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

<11. 問い合わせ連絡先>

福島県立医科大学:〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

所属・担当者名:基礎病理学講座 担当 佐藤友美

電話:024-547-1169, FAX:024-548-7151 (土日祝日を除く9~17時)

メール: ymsato@fmu. ac. jp